

学生生活にスパイスは足りていますか？

授業に出る、レポートを書く、試験勉強をする、

サークルに入る、友達と遊ぶ、本を読む、アルバイトをする…

まだまだもの足りない人へ

学問の香りのスパイスを贈ります

読書の秋も深まったら、冬仕度

—— さあ、論文へススメ！

学問のススメ、論文へススメ。



2009年度

名古屋大学学生論文コンテスト

◎論文内容=現代の社会問題にそくしてテーマを設定し、文献を十分に活用して論じてください。(社会問題の例:エネルギー問題、派遣労働、感染症予防など)

◎応募期間=2010年1月15日[金]13時まで ◎応募資格=名古屋大学に在学する学部学生

●応募規定=応募論文は、単著、未発表かつ日本語で書いたものに限ります。/審査対象論文は1人1編のみとします。/ホームページ(<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/ronbun/>)に掲載されている書式に従い、論文と応募用紙それぞれについて電子ファイル(PDFまたはWord)を作成し、メール送信してください。●応募先(E-mail)=info@cshe.nagoya-u.ac.jp ●審査=本学教員および三省堂名古屋テルミナ店長による ●表彰=3名以内に、賞状および副賞 ●結果発表=2010年2月上旬を予定/発表に際し、入賞者の所属学科および氏名を公表いたします。入賞作品は名古屋大学学術機関リポジトリに掲載いたします。●その他=論文の書き方に関する各種文献を高等教育研究センター(東山キャンパス文系総合館5階)にて閲覧できます。

[主催]名古屋大学高等教育研究センター、名古屋大学教養教育院 [共催]名古屋大学附属図書館 [後援]三省堂名古屋テルミナ店

[問合せ先]名古屋大学高等教育研究センター 2009年度名古屋大学学生論文コンテスト担当/Tel: 052-789-5696 E-mail: info@cshe.nagoya-u.ac.jp URL: <http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/ronbun/>